

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日 (土)

会場 日立第二高等学校体育館

【女子の部】 第2日目 Gコート 第1試合

チームA 県立児玉 埼玉	71	{ 19 1Q 26 22 2Q 20 15 3Q 18 15 4Q 17 OT	81	チームB 倉吉北 鳥取
---------------------------	----	---	----	--------------------------

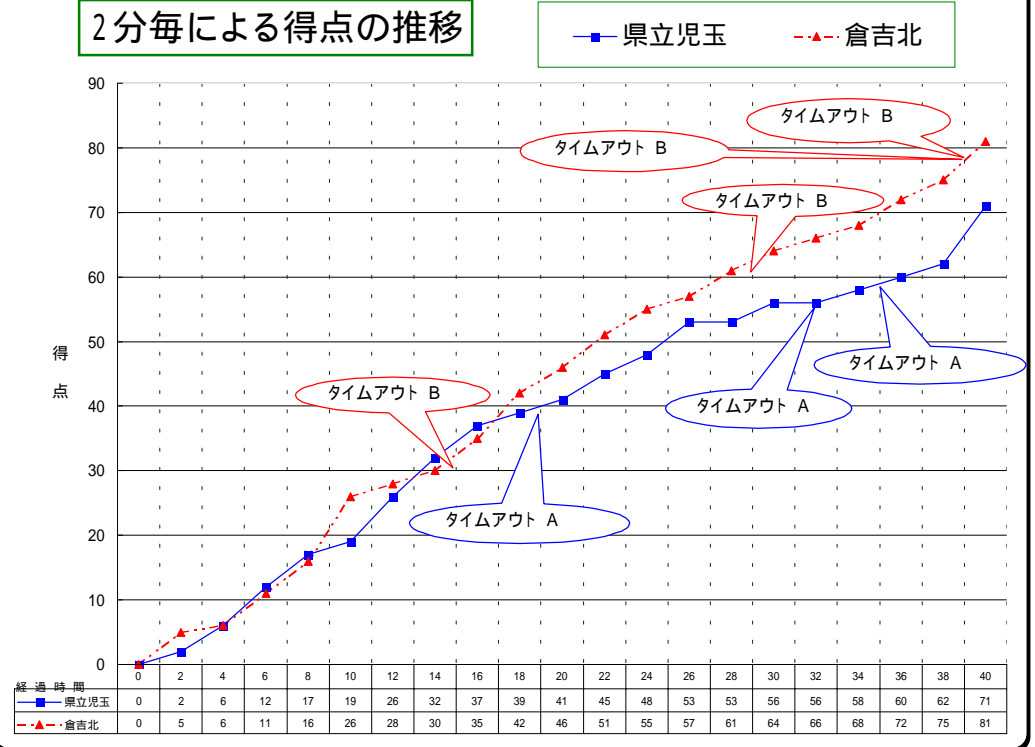
県立児玉

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	細川 久美	27	0	4	12	16	3	3	5	4	1	4	3	1	0	35
5	橋口 亜矢	9	3	12	0	1	0	0	3	0	1	2	1	2	0	39
6	吉川 麻奈	17	0	0	8	16	1	1	2	3	9	3	2	1	1	39
7	鈴木 一実	8	0	0	4	8	0	2	5	1	4	0	3	4	2	34
8	福島 美夏	3	0	0	0	0	3	4	2	0	0	1	0	1	0	11
9	阿部 礼奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	高田 牧子	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
11	斉藤 由紀	5	1	5	0	2	2	2	1	1	0	1	1	0	0	21
12	武政 士暢	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13	鯨井 飛鳥	2	0	0	1	3	0	0	1	0	0	2	1	2	0	11
14	山崎絵美子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
15	新垣 樹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
コーチ	根本 靖雄								0							
		71	4	23	25	46	9	12	24	9	16	14	11	11	3	200
		確率	17.4%		54.3%		75.0%		計	25						

倉吉北

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	野坂 綾美	20	1	1	8	19	1	4	1	3	3	4	0	1	0	35
5	米澤 実花	18	0	2	8	18	2	3	3	2	4	1	1	3	2	32
6	木地谷 望	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
7	永田 えみ															DNP
8	永本 智子															DNP
9	原田 佳奈															DNP
10	藤村 愛子	10	2	4	1	4	2	4	4	0	1	0	1	2	0	33
11	野崎 祐生	10	0	0	4	7	2	2	3	3	0	1	1	2	0	26
12	前川 真姫	20	1	5	8	10	1	6	4	3	3	3	5	9	2	40
13	禿 香津子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
14	松重五十鈴	3	1	2	0	3	0	0	0	0	1	3	1	3	0	20
15	本庄美和子	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
コーチ	穴戸 正郎								0							
		81	5	15	29	62	8	19	15	12	12	12	9	20	5	200
		確率	33.3%		46.8%		42.1%		計	24						

2分毎による得点の推移



戦評

第1P、児玉はハーフコートマンツーマンでゲームスタート。児玉は#6芳川のリバウンドを速攻に結びつけ、5分には17-11とリードする。7分に児玉がディフェンスを1-1-3に変える。ここで、倉吉の#10藤村・#14松重の3Pシュートが連続で決まり流れが変わる。倉吉北の7点リードで第1Pを終える。

第2P、児玉は#11斎藤のインターセプトをきっかけに流れを掴む。4分には#7鈴木・#4細川が2Pシュートを連続で決め32-30と逆転する。ここで、倉吉はタイムアウトを取り、ディフェンスをオールコート1-2-2プレスに変える。これで流れが変わり、7分には#12前川の3Pシュートも決まり1点リードする。児玉も、2-2-1のゾーンプレスディフェンスで応援するが、得点差は5点となる。

試合を決めたのは第3P、児玉は1-1-3からきびしいマンツーマンディフェンスからの速攻で得点し、5分には、2点差まで縮める。しかし、倉吉は、#12前川の落ち着いたリードで児玉の追い上げをかわした。

第4Pに入っても、倉吉#5米澤がリバウンドで頑張るなど勢いは止まらない。児玉も2-2-1のゾーンプレスで最後まで必死に食い下がったが力及ばなかった。倉吉北が81-71で勝利する。

主審 香山 孝之

副審 尾花 幸雄

記入者 木村 斉久